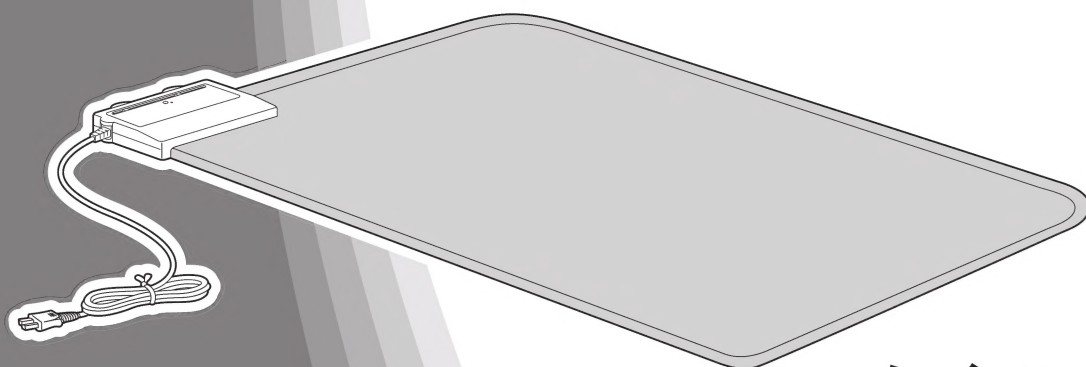




家庭用

ホットカーペット HC-1.5H

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
各部の名称	6

取り扱いかた

使いかた	7
上手な使いかた	8

お手入れ

お手入れについて	9
収納について	9

こんなときには

よくあるご質問	10
故障かな?と思ったら	10
保証とアフターサービス	11
仕様	11
保証書	裏表紙

保証書付

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



危険

誤った取り扱いすると、人が死亡または重症を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

誤った取り扱いすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



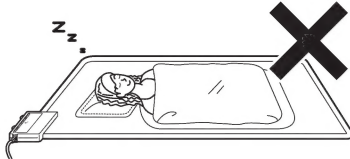


してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。

危険



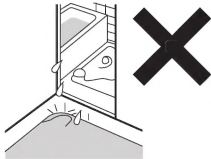
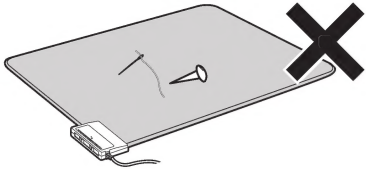
 必ず実施	●低温やけどや熱中症(脱水症状)に注意する 比較的低い温度(40～60℃)でも、長時間皮膚の同じところに触れていると、低温やけどの恐れがあります。
	●次のような方がお使いになるときは特に注意する <ul style="list-style-type: none">・乳幼児、お年寄り、病気の方など、自分で温度調節をすることが難しい方・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方・子供、お年寄り、皮膚の弱い方・大量に飲酒をしたり、疲労の激しい方
	●ときどき体を動かすなど、注意して使用する 低温やけどや熱中症(脱水症状など)を起こす恐れがあります。
	●市販のホットカーペットカバーをつけて使用する カバーを外して使用すると、低温やけどの恐れがあります。
 禁止	●就寝用暖房器具として使用しない 低温やけどや熱中症(脱水症状など)を起こす恐れがあります。 

■低温やけどについて

低温やけどは、比較的低い温度(40～60℃)に長時間触れていると起こります。低温やけどは皮膚の深部におよび、赤くはれたり、水ぶくれができるのが特徴です。このような症状が見られたら、直ちに使用をやめ、専門医の診断を受けてください。

■心臓病などで電気カーペットの使用が好ましくない方や、皮膚が非常に弱い方などは、ご使用の前に医師にご相談ください。

警告

 <p>必ず実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源は交流100V・定格15A仕様のコンセントを単独で使う 他の器具とコンセントを併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火や感電の原因になります。 ●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む 発火・ショート・感電の原因になります。 ●電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付いているときは、乾いた布でよくふきとる 湿気などで発火、絶縁不良の原因になります。 ●異常の際は電源を切る 異常(P11自主点検項目参照)を感じたときは、速やかに電源を切ってください。そのまま使用すると発煙・発火・感電の原因になります。お買い上げ頂いた販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない ●水のかかりやすい場所では使わない ショート・感電の原因になります。  ●分解・修理・改造をしない 発火・ケガ・異常動作の原因になります。 ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・発火の原因になります。 ●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ●発熱体を傷めない 本体にピンや針を突き刺したり、刃物で傷をつけたり、硬くて重いものを乗せたりしないでください。 内部のヒーターを傷つけ、火災・感電のおそれがあります。 

⚠ 注意



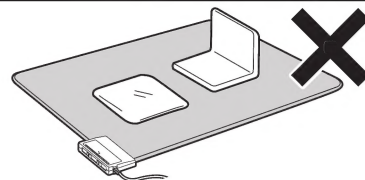
必ず実施

- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化により、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグを引き抜くときは、電源コードを持たずに先端のプラグをもって引き抜く
電源コードが断線し、発火・ショート・感電の原因になります。

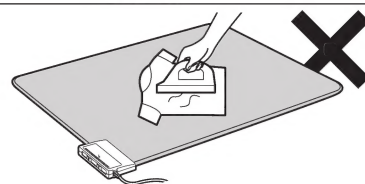


禁止

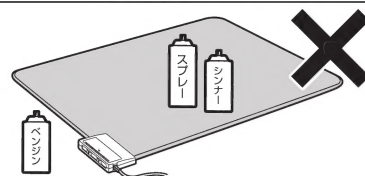
- 座布団や座イスなど、保温性の良いものを長時間同じ場所に置かない
本体や座布団・座イスなどの置いたもの、床や畳などが熱で変色、変形するおそれがあり事故の原因になります。



- アイロン台として使用したり、他の加熱物を置かない
熱で本体を傷め、発火や故障の原因になります。

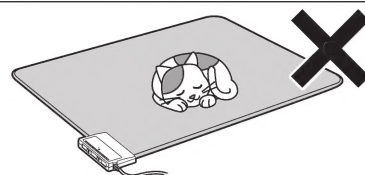


- スプレー缶、ライターなどを本体の上や近くに置かない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。



- 保管時にナフタリンなどの防虫剤を使用しない
コントローラーを傷め、故障や過熱の原因になります。

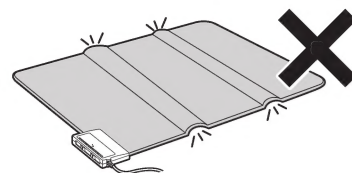
- 犬や猫などのペットのいる部屋では使用しない
ペットが本体やコードを傷めたり、尿がコントローラーにかかるとう発煙、発火の原因になります。



- 他の暖房器具や超短波式の治療器具と併用しない
湯たんぽ、あんか、電気毛布や超短波式の治療器具などと併用すると、本体の局部過熱による故障ややけど、誤動作の原因になります。

- 強い電界を出す無線機の近くで使用しない
誤動作を起こし、発熱・発火の原因となることがあります。

- 本体を折り曲げたり、しわのある状態で使用しない
発熱・発火の原因になります。



- キャスター付のイスは使用しない
内部のヒーターが断線するなど、発熱・発火の原因になります。

- コントローラーを布や座布団などで覆ったり、強い衝撃を与えない
破損により火災・感電の原因になります。

- 熱に弱い敷物や床材の上で使用しない
床材を傷めたり、変色したりすることがあります。

使用上のご注意

使いはじめのにおいについて

- ご使用開始直後、しばらくは、プラスチック、ゴム、塗料などの臭いが気になる場合があります。ご使用するにつれて、臭いは少なくなりますが、気になる場合は、換気をしてください。

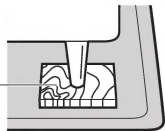
結露について

- 温度が高い場所や、本体が吸湿している場合は、フローリングなどの床面が結露する場合があります。一ヶ月に一回程度、ホットカーペットを持ち上げて、結露しているか確認してください。結露している時は、乾いた布で拭き取ってください。

家具などを置くときは

- テーブルや応接セットを置くときは、必ず当て板（10cm角以上）や脚ゴムをお使いください。
- 椅子やピアノなど重いもの、底面の広いタンスなどは置かないでください。本体故障や、タンス・ピアノの変形・割れの原因になります。

当て板
（10cm角以上）



ホットカーペットの敷き方について

- 平らな床面に広げて敷いてください。
- 巻いたり、折りたたんだままで使用しますと、過熱により故障の原因となります。
- 水のかかりやすい場所、熱に弱い床材や敷物の上、玄関口など土足の場所では絶対に使用しないでください。

低温やけどについて

- 低温やけどを起こすことがありますので、できるだけ温度調節を低めに合わせてください。

一般のカーペットの上で使用されるときは

- お手持ちのタオルや毛布などの下に敷いてお使いになると、一般のカーペットのパイル（毛足）の屈伸作用によって、カーペット本体がズレたり、盛り上がるのを軽減します。

知っておいていただきたいこと

- ご購入直後や毎年使い始めにはホットカーペットの温度が低く感じる場合があります。これは保管中にカーペット本体が湿気を含んだり、本体内の温度感知センサーが湿気を含むためにおこる現象で故障ではありません。
- ご使用中、操作パネルから「カチッ」という音がします。これは温度調節を行う時に発生する動作音であり、故障ではありません。
- カーペットの折りぐせはご使用にともない自然になくなります。
- 畳やカーペット、熱に弱い敷物や床材、染色されたものの上でホットカーペットをご使用になりますと、本体や床材などが変色する場合がありますのでご注意ください。

カーペットにテーブルやソファを置く場合

脚の太さにより置けるテーブルの重さが変わります。
下表を参考にして置いてください。（4本脚の場合）

脚の太さと 置ける テーブルの 重さの例	丸脚の場合						角脚の場合					
	 直径3cm以上 (28kgの場合)						 2.5cm以上 (25kgの場合)					
脚の太さ (cm)	2.0以上	2.5以上	3.0以上	3.5以上	4.0以上	6.0以上	1.5以上	2.0以上	2.5以上	3.0以上	3.5以上	5.0以上
テーブルの重さ	12kg	19kg	28kg	38kg	50kg	113kg	9kg	16kg	25kg	36kg	49kg	100kg

各部の名称

■操作パネル

電源スイッチ

電源を入/切します。

温度調節つまみ

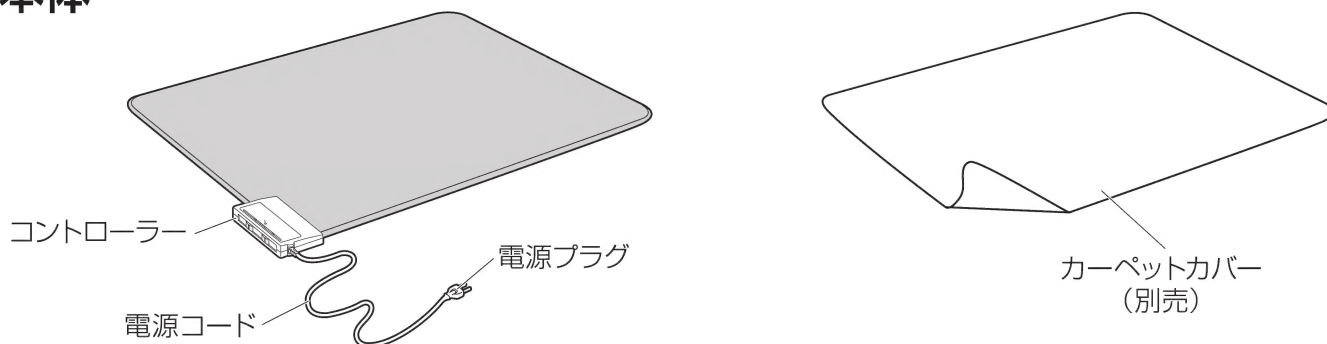
ホットカーペットの温度を切り替えます。



電源ランプ

- 電源を入れると赤色に点灯します。
- 電源を入れてから、6時間経過するとタイマーが働いて通電が止まり、点滅してお知らせします。通電が止まった後も続けてご使用になる時は、一度電源を切ってから再度電源を入れ直してください。さらに6時間ご使用いただけます。

■本体



設置する床面について

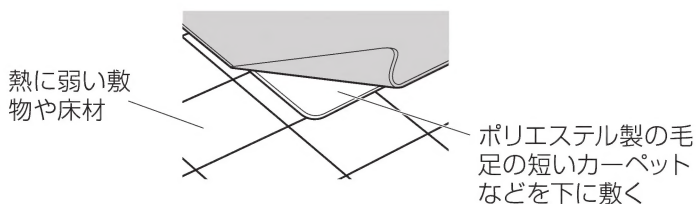
畳の上でご使用のとき

- 新しい畳の上でお使いのとき、カーペット本体の下になる部分に変色することがあります。青畳が直射日光で変色するのと同じ現象です。
- 長時間敷いたままにしておくと、カーペット本体や畳に結露して、カビが発生することがあります。ときどきカーペット本体を移動させたり、畳との間に空気を入れたりして湿気を防ぐようにしてください。

畳以外の床材の上でご使用のとき

敷物を敷いての、ご使用をおすすめします。

- 床面(床材)に熱が逃げるのを抑え、暖まり不足や節電効果の改善になります。フローリング、Pタイル、コンクリートや大理石などの床で使用すると、表面温度は低めの温度になります。
- 熱に弱い敷物や床材の変色や変形を防ぎます。ナイロン、アクリル、ポリプロピレン、天然素材などの耐熱性の低い敷物や、白木の床・塩ビ製のクッションフロアなどの床材で使用すると、変色や変形することがあります。



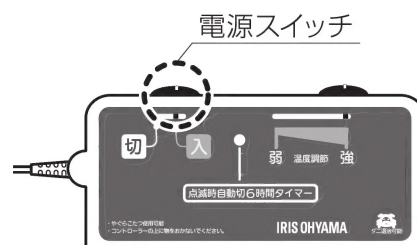
使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込む



2 電源スイッチを「入」の位置に合わせる

- 電源ランプが赤色に点灯します。
- ご使用中、コントローラーからときどき音がしますが、これは温度調節器の作動音で故障ではありません。



3 温度調節つまみをお好みの位置に合わせる

- ご購入直後や毎年使い始めにはホットカーペットの温度が低く感じる場合があります。これは保管中にカーペット本体が湿気を含んだり、本体内の温度感知センサーが湿気を含むためにおこる現象で故障ではありません。
- 使いはじめの時は、「強」にするとホットカーペットがより早く暖まります。



表面温度	
強設定時	約45℃
弱設定時	約25℃

使いはじめから6時間が経過すると、安全のため電源が切れ電源ランプが赤色に点滅します。続けて使用する時は、電源を入れ直してください。

4 停止する

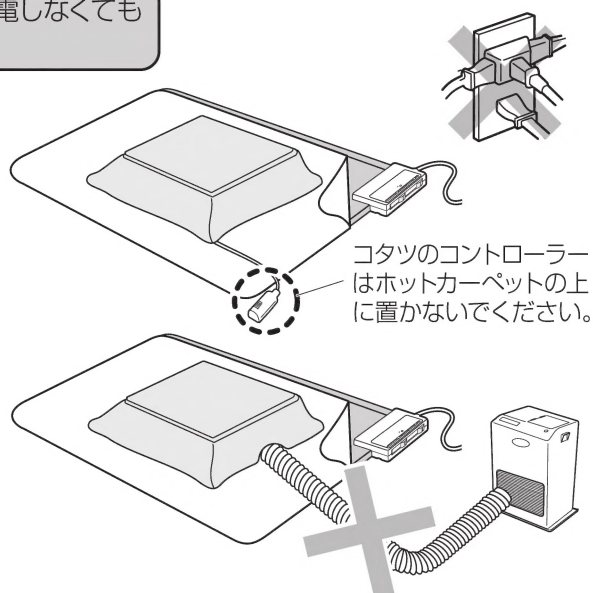
- 電源スイッチを「切」にし、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 外出時などには、電源プラグが抜いてあることをご確認ください。



やぐらコタツと同時に使用するとき

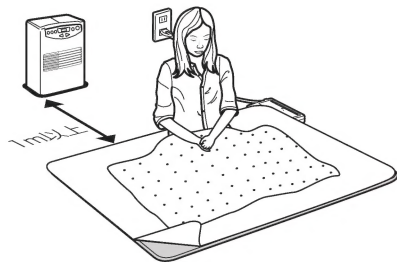
春先や秋口など、冷えこみの厳しくない時は、やぐらコタツに通電しなくてもホットカーペットのみでやぐらコタツが暖かくなります。

- やぐらコタツはカーペットの中央に置いて、部分的にカーペットの温度が上がらないようにしてください。
- やぐらコタツとカーペットなどの定格消費電力の合計が1000W(10A)以上になることがありますので、ご使用前に安全器(ブレーカー)やコンセントの定格をよくお調べください。
- やぐらコタツの温度調節は「中」～「弱」に合わせてお使いください。「強」に近い目盛りにしますとカーペットの温度が低くなる場合があります。
- コンセントはホットカーペット、やぐらコタツともに単独で使用し、タコ足配線はしないでください。
- やぐらコタツに、ダクトなどを取り付けて使用しないでください。
部分的に温度が上昇し、故障の原因になります。

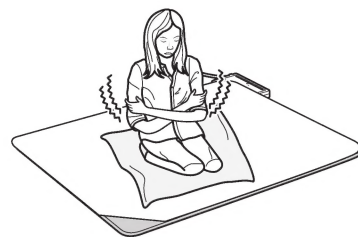


上手な使いかた

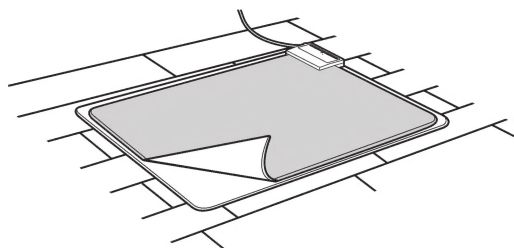
- 冷え込みの厳しいときは、ストーブなど他の暖房器具と併用する場合は、必ずホットカーペットを1m以上離してください。適温が得られないことがあります。



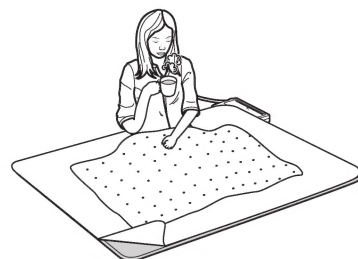
- ホットカーペット本体にカバーをかけ、直接お座りください。座布団やクッションを使うと、熱が伝わりにくくなります。



- 板の間など熱が逃げやすい床面でご使用になる場合は、カーペット本体の下に敷物を敷いてください。



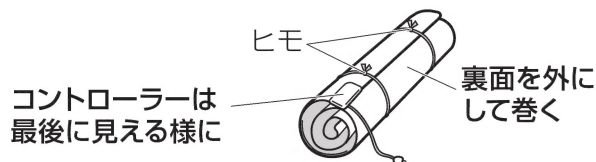
- ひざかけなどを併用すると、熱が逃げにくく効果的です。
- ひざかけなどは、電気を使わないものを使いください。
- ひざかけを使わないときは、ホットカーペットの上に置かないでください。



ダニ退治のしかた

ダニは熱と乾燥が苦手です。シーズンの使い始めや、保管前にダニ退治を行うと気持ち良くお使いいただけます。

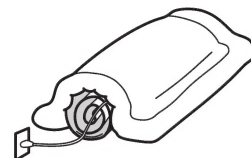
- 1 カーペットの表面を内側にして、コントローラー部が最後になるように巻き、ヒモで軽く固定する



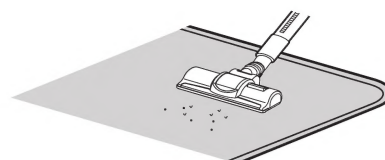
- 2 カーペットの電源スイッチを「入」に、温度調節つまみを「強」に合わせる



- 3 通電開始後、布団などでカーペット全体を保温させる



- 4 通電1時間後にはダニ退治が終了しますので、電源スイッチを「切」にして、カーペットを広げ、掃除機でダニの死骸などをよく吸い取る



温度状態により、ダニ退治効果が変わります。

お手入れについて

※ホットカーペットは、丸洗いやクリーニングはできません。

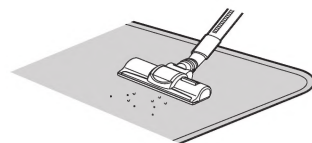


警告

- お手入れ前に電源スイッチを「切」にし、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤の使用は、絶対におやめください。

■表面のホコリ

掃除機などで吸い取ってください。



■その他の汚れ

- コーヒー・ジャムなど、シミが残りやすい物は乾かないうちにふき取ってください。
- 中性洗剤（食器用）をぬるま湯でうすめ、布に含ませてふき取り、その後水拭きしてください。
- 市販のカーペットクリーナーをご使用になる場合は、カーペットクリーナーの「ご使用方法」に従ってください。



警告

- カーペット本体がシミで変色しても、シミ取り剤などの薬品は使用しないでください。カーペットクリーナーの種類によってはカーペット本体（発熱体）を傷める恐れがありますのでご注意ください。
- コーヒー・ジュースなどの液体や、シミが残りやすい物が付着した場合、カーペット本体の発熱体部分がスジ状に変色することがあります。

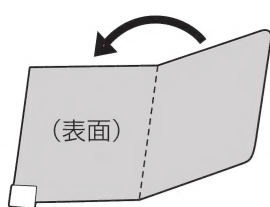
収納について

■収納の前に

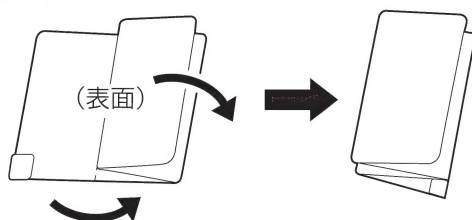
- 食品のカスや汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因となりますのでよく取り除いてください。
- ホットカーペットを広げた状態で電源スイッチを入れ、温度調節つまみを「強」に合わせて約3時間通電して湿気を取り除いてください。

■折りたたみかた

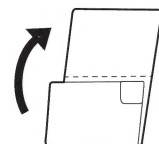
- 1** 表面を中に入れるように
2つ折りにする



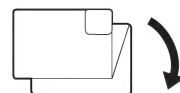
- 2** 更に半分に折る



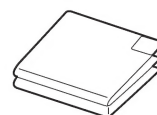
- 3** コントローラーのある
側を三分の一ほど折り
上げる



- 4** コントローラーの反対
側を三分の一ほど折る



- 5** 箱やビニール袋に入れ、
湿気の少ないところに
収納する



注意

- 保管時にナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。コントローラー部を傷め、発煙・発火の原因となることがあります。
- 保管時に、折りたたんだホットカーペットの上に物を置かないでください。故障の原因になります。

よくあるご質問

ホットカーペットが折れ曲がっていて、平らに広げられない	使いはじめは、折シワがついていることがありますが、通電してお使いいただくうちに徐々に目立たなくなってきます。
テーブルやイスを使用できるか	足の太さによって置けるテーブルの重さが変わります（P5参照）。決められた重さの範囲内のテーブルやイスは使用できますが、キャスターのついているテーブルやイスは、ヒーター断線の原因になりますので、お使いにならないでください。
カバーなしで使用できるか	カバー無しでは使用しないでください。 低温やけどや熱中症（脱水症状など）を起こすおそれがあります。 必ずホットカーペットカバー（別売）をかけてご使用ください。
どんなホットカーペットカバーを使用すればいいか	ホットカーペットのカバーとして売られているものでも、極端に薄いもの、極端に厚いものは避けてください。 表面温度が高くなりすぎたり、十分暖まらないことがあります。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
電源が入らない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていない	●電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
暖かにならない	●温度調節つまみが「弱」側になっている	●温度調節つまみを「強」側にして暖かくなることを確認してください。
	●電源スイッチが「切」になっている	●電源スイッチを入れてください。
	●電源を入れてから6時間以上経過している	●一度電源を切ってから、再度電源を入れ直してください。

それでも解決できないときは

●ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

弊社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

■長期で使用する場合は商品の自主点検をおすすめします。

- 電源コードの損傷。(被覆のすりきれ、ひび割れ)
- 本体の破れや、ほつれによる発熱体の露出。
- コントローラーの破損。
- 本体裏面に黄変色部分がある。
- 差込プラグやコントローラーが異常に熱い。
- 「弱」目盛でも本体が異常に熱い。
- コントローラーから異常音が発生する。
- 取扱説明書どおりに使用しても、不審な点がある。
- 本体に黄変色部分がある。



ご使用を中止してください

故障や事故の防止のため電源を切り、お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

仕様

品 番	HC-1.5H	
定 格 電 圧	AC100V 50Hz/60Hz	
消 費 電 力	360W	
寸 法 (cm)	約126×180	
消費電力量 (Wh/1時間) ※強運転時	約168	
電 源 コ ー ド	約1.5m	
表 面 材 質	ポリエステル100%	
温 度 調 節 目 盛	弱	強
表 面 温 度 (°C)	約25	約45
安 全 装 置	抵抗付 温度ヒューズ	

- 本体表面温度は、カーペットカバー（別売）をかけて室温20℃で畳の上にカーペットを広げ、3kgの荷重を加えた状態での測定値です。
- 消費電力量 (wh/1時間) はカーペットカバー（別売）をかけて室温15℃で畳の上にカーペットを広げた状態で測定値です。
※市販のカーペットカバーをご使用になる場合、カバーの種類によっては表面温度に違いがあります。

ホットカーペット

HC-1.5H

保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※	年 月 日	保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名	
	ご住所 〒 電話（ ） -	
※ 販売店	住所・店名 電話（ ） -	

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ

※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理致します。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶へのとう載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤お買い上げ後の移動、輸送又は什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は弊社アイリスコールにお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書（本書）をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564